



振興協会ニュース

【第93・94回空港見学会を実施しました】

振興協会では毎年4回、空港周辺の社会福祉施設の方々をお招きし、空港見学会を実施しています。11月20日(木)、「千葉県立香取特別支援学校・中学部」の皆さん、26日(水)には、社会福祉法人印旛福祉会「児童発達支援センター安食」の皆さんをご招待しました。

香取特別支援学校・中学部

神崎町にある香取特別支援学校は、香取市、神崎町、多古町、旧下総町、旧大栄町、東庄町を学校区とする主に知的障害を持った子どもたちを対象とした学校です。今回は、中学部に通う生徒30名をご招待しました。引率の先生からは「中学部全員で外出する機会はないので、1年生から3年生までみんな揃って外出できるよい機会をいただきました。」と喜んでいただきました。



第1PTB展望デッキにて記念撮影



「どこにいくのかなあ…」
飛び立つ飛行機をいつまでも見送っていました。

児童発達支援センター安食

児童発達支援センター安食は、今年4月に開所しました。発達に心配のある児童に適切な療育を施し、保護者に対して家庭での効果的な療育が進められるようサポートする施設です。今回は同施設に通う児童19名とその保護者、引率の保育士、作業療法士の先生方あわせて46名をご招待しました。

あいにくの雨模様で、空港では展望デッキに出ることはできませんでしたが、航空科学博物館では、ランチのお子様カレーを口いっぱい頬張る姿や、フライトシミュレーターの機長席にうれしそうに座る姿が見られました。「このような乗り物には周りの方に遠慮して普段は乗れませんが、今日は同じ施設に通っている方たちと一緒に、気兼ねなく楽しむことができました」とおっしゃっていただき、よい機会を提供することができました。

これからも空港見学会をとおして、普段、空港に来られない社会福祉施設の方々にも、成田空港をより身近に親しんでもらえるよう取り組んで参ります。



生徒の皆さん手作りのカレンダーや和紙で作ったしおり、パンジーの鉢植えなど、プレゼントをいただきました。



飛行機の器に乗った
お子様カレー